

# 第二期 長野地域スクラムビジョン(案)について



長野市企画政策部企画課

## 1 「目指すべき圏域の将来像」の見直し

第一期の取組や社会情勢、圏域の産業構造などを基に、様々な角度から長野圏域の強み・弱み等の整理を行うとともに、連携市町村職員とワークショップ実施し、第二期における「目指すべき圏域の将来像」を検討

## 2 「中長期的な将来の目標人口」の再設定

各市町村における「人口ビジョン」の内容を反映

## 3 「具体的な取組(連携事業)」の見直し

第二期における取組の方向性を示し、連携事業の統廃合、新規事業の追加、継続事業の拡充を実施

## 4 その他の整備

基本目標・成果指標(KPI)の見直し、SDGsの追加及び参考資料の更新などの必要な整備を実施

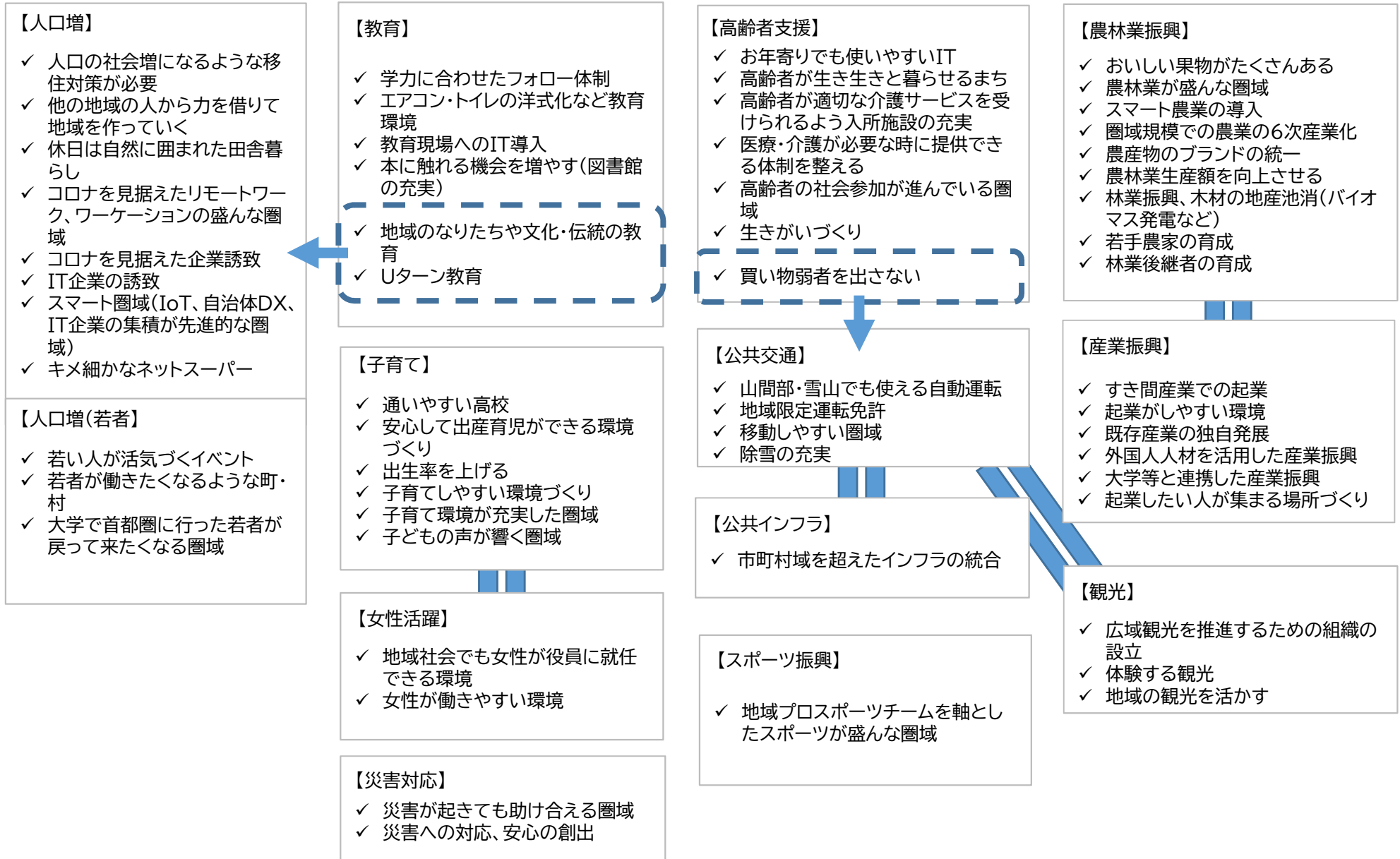
社会情勢、将来推計人口及び産業構造などを基に、SWOT(※)分析による長野圏域の強み・弱み等を整理

	プラス要因	マイナス要因
	強み(Strength)	弱み(Weakness)
内部環境	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 主要産業の製造業を中心に、鉄鋼、建設、情報通信及び金融・保険業が強み</li><li>✓ 果樹の市場価値向上や6次産業化により農業が成長</li><li>✓ 自然や温泉、歴史文化遺産などの観光資源が豊富</li><li>✓ 長野市を中心に都市機能が集積</li><li>✓ オリンピック施設をはじめ、多様なコンベンション・スポーツ施設、文化施設を保有</li><li>✓ 首都圏からの交通の利便性が高い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 若者の流出</li><li>✓ 起業の弱まり</li><li>✓ 工業における事業所数の減少</li><li>✓ 農業従事者の減少と高齢化</li><li>✓ 医療サービスが長野市に集中</li><li>✓ 進学・就職による若年層の転出傾向</li></ul>
外部環境	機会(Opportunity)	脅威(Threat)
	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 先端技術(5G・IoT・AI・ロボットなど)の進展</li><li>✓ オンライン化・デジタル化の必要性の高まり</li><li>✓ ライフコースや価値観の多様化</li><li>✓ SDGsによる地球規模の社会課題解決への意識の高まり</li><li>✓ リモートワーク・テレワークの普及</li><li>✓ 生産拠点の国内回帰、分散化</li><li>✓ 公共私連携の必要性の高まり</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 人口減少・高齢化の加速による人口構造の変化</li><li>✓ 国内マーケットの縮小</li><li>✓ インフラの老朽化</li><li>✓ 空き家・空き店舗の増加</li><li>✓ 大規模災害のリスク</li><li>✓ 気候変動による災害の激甚化</li><li>✓ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大</li></ul>

※ SWOT分析:目標を達成するための意思決定の手段として、組織等の内部環境や外部環境を「強み」、「弱み」、「機会」、「脅威」の4つのカテゴリーで要因分析を行うもの

## Aグループ

## 若者や女性が活躍できる長野圏域



## Bグループ

## 日本一女性が住みたくなる・来たくなる圏域

### 【食】

- ✓ 食(グルメ)のルートづくり
- ✓ 圏域にお金が落ちるしくみ
- ✓ 民間と行政が連携した取組・情報発信
- ✓ 果樹(りんご・もも・ぶどう)が豊富
- ✓ 農家の高齢化、後継者不足
- ✓ 最先端で進む農林業
- ✓ 充実した農産物
- ✓ 農業でかせぐまち

### 【若者・移住】

- ✓ 子どもが少ない
- ✓ 人口減少による集落機能の低下
- ✓ 移住ランキング全国1位
- ✓ 「東京→長野圏域」が定着した価値観に
- ✓ 時代にあった働き方で就職での転出を減少
- ✓ 若い人が集まるまち
- ✓ コロナの影響による移住希望者の増加
- ✓ 思いのほか若者が元気

### 【文化】

- ✓ 歴史・文化・伝統を大切にする
- ✓ 善光寺・戸隠・小布施といった全国的な知名度
- ✓ 冬季オリンピック→スポーツ施設の充実

### 【テクノロジー】

- ✓ 自然とテクノロジーの融合を実践(ノマドワークセンターのように)
- ✓ 障がい者・老人も元気
- ✓ 連携した公共交通
- ✓ スマートシティながの
- ✓ 手軽にどこへでも行ける圏域
- ✓ 先端技術を取り入れ変革を恐れない
- ✓ やりたいことができる圏域
- ✓ 医療・通信などが最先端で進む

- ✓ 生活満足度アップ
- ✓ 多様な仕事・働き方がある
- ✓ 防災・減災→(市町村を超えて)環境
- ✓ SDGs

### 【子育て・教育】

- ✓ しごと・子育てなど、コロナ後の価値観に響くコンセプト
- ✓ 子どもが生まれやすい環境作り
- ✓ 最先端の教育(飯綱町「大地」)

### 【行政・組織】

- ✓ それぞれの自治体の顔が見える圏域
- ✓ 圏域での交流促進(お互いを知り、活かす)
- ✓ 市町村版道州制
- ✓ それぞれの強みを活かし、弱みを補う
- ✓ 移住・子育て・しごと情報の一体的なPR

## Cグループ

## 日本一優しいEUのような圏域

### 【子育て・結婚】

- ✓ 子育てのしやすいまち
- ✓ 子育てがしたくなるまち
- ✓ 子育て支援・保育士の確保
- ✓ 結婚(出会い)
- ✓ 少子化対策の促進

### 【教育】

- ✓ 教育のIT化促進
- ✓ 教育のICT化、市町村によって格差がある(財源の差→広域化)
- ✓ 小中学校の交換教室(多様性理解・人・環境・文化・歴史)

### 【DX】

- ✓ 各種手続きのオンライン化
- ✓ 公共施設の利用手続き統一
- ✓ 行政事務が統一されている
- ✓ 災害時も応援スムーズ(行政手続き統一)

### 【雇用・働き方】

- ✓ 若者の雇用を増やす
- ✓ のびのび働ける(ワークスタイル・残業・休日)
- ✓ 女性が働きやすい職場環境改善
- ✓ 移住・定住促進(テレワーク・ワーケーション環境整備)
- ✓ ワーケーションのイメージを打ち出していく
- ✓ 首都圏との近接性を活かす取組(リモートワーク)

### 【農業】

- ✓ 農業がちゃんと収入になり、仕事になる
- ✓ 農業者支援(後継者不足・遊休農地・姨捨棚田等)
- ✓ 農村でもICT(年をとっても快適生活)
- ✓ 農産物のブランド化

### 【公共交通】

- ✓ 免許返納交通弱者対応
- ✓ 公共交通の移動が便利(接続・停留所など)
- ✓ 高齢者が安心して暮らせるまち
- ✓ 公共交通の維持(デマンドタクシーの普及)
- ✓ エリア内の移動がもっとスムーズにもっと近く感じる
- ✓ 市町村域を超えた人の繋がり(公共交通・施設・サークル)

### 【商工業】

- ✓ IT企業の誘致
- ✓ 商店街の活性化が難しい
- ✓ 街中のスポンジ現象
- ✓ 空き家問題(活用・危険空き家)
- ✓ 生食の果物だけでなく、食べ物がおいしい
- ✓ 長野地域のオリジナルブランド(特産品とか)

### 【観光】

- ✓ 信州といたら長野地域というイメージ
- ✓ ウィズコロナ時代の新しい観光。インバウンドに頼らない
- ✓ 和の文化を大切にしながら世界にオープン
- ✓ 圏域を楽しむ観光プラン(マイクロツーリズム)
- ✓ アウェイ観光地案内

### 【圏域連携】

- ✓ EUのような連携・存在感(同じ市場・共通政策・各自治体の関係)
- ✓ 日本一環境にやさしい地域を目指す
- ✓ 誰一人取り残さない(一人で上手く生活できない人も)
- ✓ 助け合える安心感
- ✓ 何か一つエッジの効いた目標を
- ✓ ふるさと納税とか都会の方からの支援が大きい
- ✓ 出身者に優しく温かい地域

## Dグループ

## 伝統と先進を融合させて、自分らしい生き方ができる圏域

### 【若者が集う】

- ✓ プロスポーツチームが全てトップリーグで活躍してサポーターで賑わっている
- ✓ 名物イベントある
- ✓ 若者が帰ってきたくなる魅力ある地域
- ✓ 都市圏からの移住促進

### 【長野らしさ・多様性】

- ✓ 市町村の枠組が今のままで残っている
- ✓ 住民がまちづくりに参加
- ✓ 高齢者が元気にイキイキと暮らしている
- ✓ 子どもから高齢者まで生活がしやすい
- ✓ 中山間地域の利便性向上
- ✓ ふるさとへの愛着があふれる
- ✓ 災害に強いまち
- ✓ 誰もが認め合い多様な生き方を許容する地域
- ✓ 長野ならではの生き方(ライフスタイル)が確立

### 【雇用の創出】

- ✓ 雇用の確保
- ✓ 魅力ある雇用(仕事)がたくさんある地域
- ✓ 若者が帰ってこれる職の確保
- ✓ 後継者が確保できる商工業
- ✓ 移住による起業等でおしゃれなカフェやレストランが賑わっている。
- ✓ エネルギー先進地域

### 【子育て・教育】

- ✓ 子育て環境日本一
- ✓ 子育て世代が集まってくる
- ✓ 女性が出産後も仕事にスムーズに戻れる環境
- ✓ 子育てしやすい環境整備
- ✓ 子育て支援が充実している
- ✓ 子育て世帯が多い地域
- ✓ チャンスの平等
- ✓ 女性が住みたくなるようなまち
- ✓ 女性が地域でも活躍できる体制
- ✓ 長野らしい自然を体感できる教育
- ✓ 結婚支援が充実している
- ✓ 婚姻数が多い
- ✓ 教育環境の整備(トイレの洋式化・エアコンの整備など)
- ✓ 幼時からの先進的な教育

### 【農業の発展】

- ✓ 気候変動に対応する
- ✓ 農業最先端地域
- ✓ 果物が豊富
- ✓ 農業のブランド化
- ✓ 農業の聖域
- ✓ 誰でも従事できる農林業
- ✓ 儲かる農業

### 【ICT】

- ✓ スマートな長野圏域(AI・IoT・ロボットの活用)
- ✓ デジタル化の浸透
- ✓ IT・AIで便利な地域
- ✓ 東京との情報格差がない
- ✓ 近いまちのサービスがシームレスに受けられる
- ✓ 必要な情報が様々手続きで手に入る
- ✓ 自然と産業の共生

## 目指すべき圏域の将来像

# 誰もが自分らしく活躍できる 活気に満ちた圏域

～伝統を繋ぎ、革新で未来を拓く～

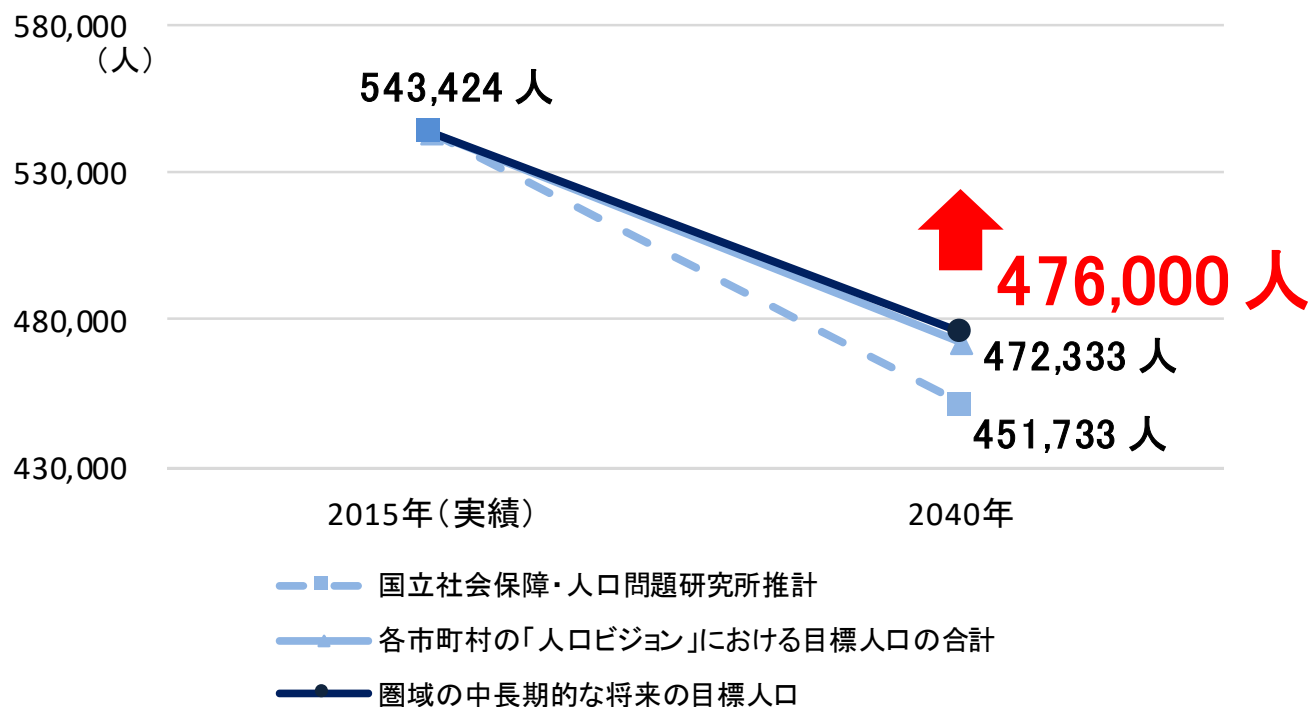
長野圏域が培ってきた歴史や文化、特色を土台にし、新たな技術や価値観に対応することで、若者や女性が「住みたい」と思えるような魅力ある圏域を創造する。

そして、9市町村がゆるやかに繋がる中で共に助け合い、圏域全体が一体となることで、お互いの強みを活かし、弱みを補いながら、誰もが認め合い、多様な生き方ができる地域の実現を目指す。



連携中枢都市圏の取組を通じて、各市町村の「人口ビジョン」における2040年時点の目指すべき人口の**合計以上を目標**とする。

## 2040年の圏域人口 476,000人以上





## 圏域全体の経済成長のけん引

- ▶ 産学金官民の連携を強化し、自然循環と経済発展を両立させる**新たな産業の創出**に取り組む。
- ▶ 先端技術等を活用し、**新規就業者の確保**に取り組む。
- ▶ **「新しい生活様式」に対応した**観光や地域資源の活用方法を検討する。



## 高次の都市機能の集積・強化

- ▶ 先端技術を積極的に活用した都市基盤の整備や**スマートなまちづくり**に取り組む。
- ▶ **高等教育機関等との連携を推進**し、多様な人材の育成に取り組む。



## 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ▶ 気候変動に足元から取り組むとともに**災害に備えた地域間連携を強化**する。
- ▶ 地域資源を活かしながら**スポーツを軸とした地域づくり**に取り組む。
- ▶ **定住人口・関係人口の拡大を図り**、地域を支える人材を確保する。
- ▶ **SDGsを推進**し、持続可能な社会の実現を目指す。

「目指すべき圏域の将来像」及び「中長期的な目標人口」の達成に向けて、「連携中枢都市の一人あたり市内総生産」及び「圏域の若年世代(20歳から39歳)の総人口に対する割合」を追加し、「出生者数」を「圏域の合計特殊出生率」に変更

## 第一期

分野	項目	策定時	実績値					目標	
			2015	2016	2017	2018	2019		
圏域全体の経済成長のけん引	年間有効求人倍率(倍) (長野県及び全国との比較指数)	1.35	1.44	1.62	1.72	1.81	(集計中)	策定時より 上昇	
	長野県との比較 =圏域/長野県	1.11	1.06	1.05	1.02	1.10	(集計中)		
	全国との比較 =圏域/長野県	1.15	1.09	1.10	1.08	1.12	(集計中)		
	個人市町村民税【就労所得分】 当初総所得金額(千円)	622,235,777	—	634,966,423	645,552,156	654,713,184	671,476,713	策定時より 上昇	
	(長野県における割合)(%)	27	—	27	27	27	27		
	観光消費額(百万円)	59,454	90,669	69,261	66,542	66,520	64,932	策定時より 上昇	
	参考指標	付加価値額(全産業)の 長野県における割合(%)	28	—	29	—	—	—	策定時より 上昇
		労働生産性(全産業)の 長野県との比較指数	1.08	—	1.08	—	—	—	策定時より 上昇
	高次・強 積・都市機能の 集積	JR長野駅乗車数(千人)	7,622	7,726	7,536	7,533	7,615	7,467	策定時より 上昇
		圏域内インターチェンジ 乗降 車数(千台)	19,745	20,166	20,195	20,336	20,423	20,187	策定時より 上昇
向上 圏域全体の生活関 連機能サービ	出生者数(人)	4,114	4,051	3,986	3,839	3,689	3,566	策定時より 上昇	
	人口社会動態(人) (転入者数-転出者数)	▲899	▲121	▲322	44	▲498	▲420	策定時より 上昇	
	※従前地又は転出先不明を含む	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年度		

## 第二期

分野	項目	基準値	目標
圏域全体の経済成長のけん引	年間有効求人倍率(倍) (長野県との比較指数) (全国との比較指数)	(集計中) (集計中) (集計中)	基準値より 上昇
	2019年10月 ~ 2020年9月		
	個人市町村民税(就労所得分) 当初総所得金額(千円) (長野県における割合)(%)	671,476,713 27	基準値より 上昇
	2019年度		
	連携中枢都市の 一人あたり総生産 (百万円)	4,170 2016年	基準値より 上昇
高次・強 積・都市機能の 集積	観光消費額(百万円)	64,932 2019年度	基準値より 上昇
	JR長野駅乗車数(千人)	7,467 2019年度	基準値より 上昇
圏域全体の生活関 連機能サービ	圏域内インターチェンジ 乗降車数(千台)	20,187 2019年度	基準値より 上昇
	圏域の合計特殊出生率	算定中	検討中
圏域全体の生活関 連機能サービ	圏域の若年世代(20歳から 39歳)の総人口に対する割 合	算定中	検討中
	人口社会動態(人)	▲420 2019年度	基準値より 上昇

分野	第一期 (2020年度) ①	廃止	第二期			増減 (①-②)
			継続	新規	合計 ②	
圏域全体の経済成長の けん引	15	5	10	4	14	▲ 1
高次の都市機能の 集積・強化	5	3	2	2	4	▲ 1
生活関連機能サービスの 向上	33	3	30	9	39	6
合計	53	11	42	15	57	4

4事業の増加

## ア 圏域全体の経済成長のけん引【廃止:5事業 継続:10事業 新規:4事業】

取組区分	事業名	連携市町村							
		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
a 産学官民一体となった経済戦略の策定など	継続 1 長野圏域経済成長推進事業	○	○	○	○	○	○	○	
b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進など	継続 2 大学等高等教育機関との連携活用事業	○	○	○				○	
	廃止 インキュベーション施設等活用事業	○	○	○				○	
	廃止 創業支援事業	○	○	○		○	○	○	
	廃止 異分野異業種交流事業	○	○	○		○	○	○	
	新規 3 起業・新規事業創出事業	○	○	○	★	○	○	★	○
	新規 4 起業家成長支援事業	○	○	○	★	○	○	★	○
c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	継続 5 合同プロモーション事業 ※小布施町新規参加	○	○	○	★	○	○	○	
	継続 6 産業展示会事業 ※小布施町新規参加	○	○	○	★	○	○	○	
	廃止 地域農産物販路拡大事業	○	○	○		○		○	
	新規 7 スマート農業推進事業	○	○	○		○		○	○
	継続 8 農業イベント開催事業	○	○	○		○	○		○
	継続 9 ズビエ振興事業	○	○	○	○	○	○	○	○
	新規 10 ふるさと納税活用事業	○	○	○				○	○
d 戦略的な観光施策	廃止 外国人観光客誘致促進事業	○	○	○		○	○	○	
	継続 11 広域観光連携事業	○	○	○		○	○	○	
e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策	継続 12 企業誘致連携事業	○	○	○	○	○	○	○	
	継続 13 就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業	○	○	○	○	○	○	○	
	継続 14 バイオマス利活用推進に係る調査・研究事業	○		○		○	○	○	

★:新規参加(議決必要)

## イ 高次の都市機能の集積・強化 【廃止:3事業 継続:2事業 新規:2事業】

取組区分	事業名	連携市町村							
		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
a 高度な医療サービスの提供	(今後検討)								
b 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	廃止 新幹線新駅設置に係る協議事業		★						
c 高等教育・研究開発の環境整備	継続 15 農業の新たな担い手育成事業	○	○	○		○	○		○
	継続 16 産業を支える人材育成事業 (ア-b-2 大学等高等教育機関との連携活用事業再掲)	○	○	○					○
	廃止 長野県立大学を核とした魅力あるまちづくり事業								
	廃止 寄附講座の開設事業								
	新規 17 高等教育機関との連携推進事業	照会中							
d その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策	新規 18 スマートシティ調査・研究事業	照会中							

★:廃止(議決必要)

## ウ 生活関連サービスの向上 【廃止:3事業 継続:30事業 新規:9事業】

取組区分	事業名	連携市町村									
		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町		
A 生活機能の強化	a 地域医療	継続	19 病院群輪番制運営事業	○	○	○	○	○	○	○	○
	b 介護		(今後検討)								
	c 福祉	継続	20 保育の広域利用の拡大事業	○	○	○	○	○	○	○	○
		継続	21 ファミリー・サポート・センター事業	○	○			○	○	○	○
		継続	22 地域移行支援事業	○	○	○	○	○			○
		新規	23 成年後見支援センター(中核機関)設置事業						○	○	○
		新規	24 自殺対策連携事業	○	○	○	○	○	○	○	○
	d 教育・文化・スポーツ	継続	25 青少年対策事業	×	○	○		○	○		○
		継続	26 スクールカウンセラー等の共同活用事業	○		○		○	○	○	○
		継続	27 文化財保護における学芸員の相互支援事業	○	○	○		○	○	○	○
		継続	28 文化芸術情報提供事業	○	○	○		○	○	○	○
		継続	29 図書館資料貸出しの広域化事業	○	○		○	○	○	○	○
		継続	30 特別支援教育の充実と帰国・外国人児童生徒日本語指導事業			○			○		○
新規		31 ホームタウン活性化事業		○	○		○		○	○	
新規		32 スポーツ拠点づくり推進事業		○			○		○		
新規	33 地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業		○			○		○	○		

×:不参加(議決不要)

取組区分	事業名	連携市町村									
		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町		
A 生活機能の強化	e 土地利用	継続	34 耕作放棄地等の資源作物(ソルガム)活用調査事業	○				○			○
	f 地域振興	廃止	買い物連携事業	○		○					○
		継続	35 アウェイツーリズム活用事業	○	○	○			○		○
		継続	36 公共牧場利用促進事業					○	○		
	g 災害対策	継続	37 災害対策のための相互協力事業	○	○	○	○	○	○	○	○
	h 環境	継続 拡充	38 自然エネルギー等導入推進事業(仮称) ※全市町村参加に向けて調整中	◎	★	○	○	◎	○	◎	○
		廃止	地域木質バイオマスの利用推進事業	○				○	○	○	○
廃止		剪定枝葉バイオエタノール化の推進事業								○	
B 結びつきやネットワークの強化	a 地域公共交通	継続	39 圏域内の公共交通網構築事業	○	○		○				○
		継続	40 公共交通利便性向上事業	○				○		○	○
	b ICTインフラの整備	新規	41 オープンデータ利活用推進事業	照会中							
	c 道路等の交通インフラの整備・維持		(今後検討)								
	d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	継続	42 地場産品直売所活用事業	○							○
継続		43 地産地消商談会開催事業	○		○			○		○	

◎:新規参加(議決不要) ★:新規参加(議決必要)



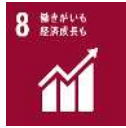

取組区分	事業名	連携市町村									
		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町		
B 結びつきやネットワークの強化	e 地域内外の住民との交流・移住促進	継続	44 移住・定住促進事業	○	○	○		○	○	○	○
		継続	45 農家民泊受入事業						○	○	○
		継続	46 結婚支援事業	○	○	○		○	○	○	○
		継続	47 職員人材確保事業	○			○		○		○
		継続	48 ながの獅子舞フェスティバル事業	○	○			○	○	○	○
		新規	49 広域連携による多文化共生推進事業		○	○				○	○
		新規	50 ワークーション推進事業	照会中							
f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携	継続	51 広報活動連携事業	○		○	○	○	○	○	○	
	継続	52 消費生活相談業務広域連携事業					○	○	○	○	
C 圏域マネジメント能力の強化	a 人材の育成	継続	53 公共施設等マネジメントスキルアップ事業	○		○		○	○		○
	b 外部からの行政及び民間人材の確保		(今後検討)								
	c 圏域内市町村の職員等の交流	継続	54 合同職員研修実施事業	○		○			○		
		継続	55 技術職・専門職交流事業(保健師・看護師)	○	○	○	○	○	○	○	○
	継続	56 保育士等情報交換研修等事業	○	○	○	○	○	○	○	○	
d aからcまでに掲げるもののほか、圏域マネジメント能力の強化に係る連携	新規	57 SDGs推進のための調査研究事業	照会中								

分野	事業名	廃止理由	連携市町村							
			須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
圏域全体の経済成長のけん引 (5事業)	インキュベーション施設等活用事業	新規の「起業・新規事業者創出事業」に統合	○	○	○					○
	創業支援事業	新規の「起業・新規事業者創出事業」に統合	○	○	○		○	○		○
	異分野異業種交流事業	新規の「起業・新規事業者創出事業」に統合	○	○	○		○	○		○
	地域農産物販路拡大事業	「広域観光連携事業」及び「合同プロモーション事業」に統合	○	○	○		○			○
	外国人観光客誘致促進事業	「広域観光連携事業」に統合し、長野圏域を超えた広域連携を行うため	○	○	○		○	○	○	○
高次の都市機能の集積・強化 (3事業)	新幹線新駅設置に係る協議事業	JR東日本長野支社から新駅の設置は「技術的に困難」との回答を受け、H30年2月、北陸新幹線新駅設置期成同盟会が解散となっているため		★						
	長野県立大学を核とした魅力あるまちづくり事業	新規の「高等教育機関との連携推進事業」に統合								
	寄附講座の開設事業	新規の「高等教育機関との連携推進事業」に統合								
生活関連機能サービスの向上 (3事業)	買い物連携事業	「合同プロモーション事業」に統合	○		○					○
	地域木質バイオマスの利用推進事業	「バイオマス利活用推進に係る調査・研究事業」に統合	○				○	○	○	○
	剪定枝葉バイオエタノール化の推進事業	「バイオマス利活用推進に係る調査・研究事業」に統合								○

★:廃止(議決必要)

分野	ア 圏域全体の経済成長
取組区分	b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

議決案件

事業名	<b>起業・新規事業創出事業</b>		 	須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等を実施する。</li> <li>起業や新規事業創出につながる地域課題等(ニーズ)とシーズが出会う場づくりを実施する。</li> </ul> <p>※「長期戦略2040」に基づく連携事業</p>										
事業効果	既存産業の裾野強化や、新規事業の創出が期待できる。										
成果指標 (KPI)	指 標		基準値(2019年度)				目標値(2025年度)				
	本事業を契機とした起業者数 (累計)		調整中				調整中				

議決案件
 長野地域連携中枢都市圏連携協約書(平成28年3月29日締結)に、「産学金官民連携による新技術や新製品開発への支援、圏域の特性を生かした創業促進やイノベーションの実現及び異分野異業種交流など、戦略産業を育成・支援する取組」を加えるもの

<b>分野</b>	ア 圏域全体の経済成長
<b>取組区分</b>	b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

議決案件


<b>事業名</b>	<b>起業家成長支援事業</b>		 	須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
<b>事業概要</b>	起業家の様々な相談に適時対応できる窓口の設置や 起業家の成長を加速するための伴走支援を実施する。 ※「長期戦略2040」に基づく連携事業										
<b>事業効果</b>	起業家の加速度的成長が期待できる。										
<b>成果指標 (KPI)</b>	指 標	基準値(2019年度)				目標値(2025年度)					
	本事業を契機とした起業者数 (累計)	調整中				調整中					

議決案件
 長野地域連携中枢都市圏連携協約書(平成28年3月29日締結)に、「産学金官民連携による新技術や新製品開発への支援、圏域の特性を生かした創業促進やイノベーションの実現及び異分野異業種交流など、戦略産業を育成・支援する取組」を加えるもの

<b>分野</b>	ア 圏域全体の経済成長
<b>取組区分</b>	c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

<b>事業名</b>	<b>スマート農業推進事業</b>					須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
<b>事業概要</b>	<p>情報通信技術(ICT)やロボット技術等の最先端技術を活用した新たな農業(スマート農業)に関する情報共有、調査・研究及び実証実験等を行う。</p> <p>※「長期戦略2040」に基づく連携事業</p>												
<b>事業効果</b>	<p>圏域内市町村が連携したスマート農業の推進により、圏域内地場特産品の高付加価値化及び持続可能な生産体制の確立を図ることで、農業生産額の拡大及び農業の担い手不足の解消が期待でき、地域経済の発展に繋がる。</p>												
<b>成果指標(KPI)</b>	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)								
	情報交換会等の開催数(累計)	0回			5回								

<b>分野</b>	ア 圏域全体の経済成長
<b>取組区分</b>	c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

<b>事業名</b>	<b>ふるさと納税活用事業</b> 		須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
<b>事業概要</b>	圏域内の地場産品を組み合わせた共通返礼品等を検討する。									
<b>事業効果</b>	共通返礼品等を活用することで各自治体の知名度向上と生産者の販路拡大を図り、地域経済の裾野を拡大するとともに圏域全体の関係人口の創出に繋がる。									
<b>成果指標 (KPI)</b>	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)					
	共通返礼品等を通じた寄附件数 (累計)	0件			1,500件					

**分野** イ 高次の都市機能の集積・強化

**取組区分** c 高等教育・研究開発の環境整備

照会中

事業名	高等教育機関との連携事業 	須	千	坂	小	高	信	小	飯
		坂	曲	城	布	山	濃	川	綱
		市	市	町	施	村	町	村	町

**事業概要** 高等教育機関と連携し、圏域の共通課題解決のための行政職員、企業、住民、学生等へ向けた公開講座を、圏域各地で開催する。

**事業効果** 圏域の行政職員、企業、住民、学生等の地域課題解決のための意識が向上し、理解を深めることができる。また、圏域の関係者が一緒に共通の課題解決に取り組むことで、一体感が生まれ、地域の活性化につながる。

成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)	目標値(2025年度)
		公開講座等開催回数(累計)	0回



<b>分野</b>	イ 高次の都市機能の集積・強化
<b>取組区分</b>	d その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

照会中

<b>事業名</b>	スマートシティ調査・研究事業 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="text-align: center; width: 30px;">                     9 産業と技術革新の基盤をつくろう                 </div> <div style="text-align: center; width: 30px;">                     11 住み続けられるまちづくりを                 </div> <div style="text-align: center; width: 30px;">                     17 パートナーシップで目標を達成しよう                 </div> </div>			須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
<b>事業概要</b>	先端技術の利活用等により、分野横断的な地域課題を効率的に解決し、住民の生活の質の向上を実現するスマートシティの推進に向けた調査・研究を行う。  ※「長期戦略2040」に基づく連携事業										
<b>事業効果</b>	先端技術の活用を前提としたスマートシティを推進し、地域課題の解決と都市機能の効率化・強化を図ることで、住民の生活の質の向上とイノベーションの創出に繋がる										
<b>成果指標 (KPI)</b>	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)						
	検討中	調整中			調整中						




分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	c 福祉

事業名	<b>成年後見支援センター(中核機関)設置事業</b>  		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
	事業概要	2021年度から長野市社会福祉協議会に委託する成年後見支援センター(中核機関)を共同設置し、関係市町村における成年後見制度の利用促進に寄与する。								
事業効果	連携市町村が共同で利用することで、相談事例の集約と利用支援の水準を引き上げる効果が見込まれ、もって、成年後見制度の利用を促進する。									
成果指標(KPI)	指 標		基準値(2019年度)			目標値(2025年度)				
	成年後見支援センター相談件数		1,362件			1,644件				



分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	c 福祉

事業名				須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	自殺対策連携事業 精神科医、弁護士、保健師、まいさぽ相談員等が一堂に会して、相談者の様々な悩みにワンストップで対応する「いのちと暮らしの総合相談会」を連携市町村間で合同開催し、全日程を圏域内に周知する。										
事業効果	圏域どこでも相談を受けられることは、住民の相談機会を増やし、自殺防止に有効である。また、市町村は、専門家の確保や費用等負担の軽減、職員の資質向上につながる。										
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2018年度)			目標値(2025年度)						
	長野医療圏自殺死亡率 (人口10万人あたりの自殺死亡数)	17.1人			13.6人以下						



分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	d 教育・文化・スポーツ

事業名	 ホームタウン活性化事業		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	地域密着型プロスポーツチームの支援、連携事業を実施する。 主な事業 ① ホームタウンの周知、応援機運の醸成 ② ホームタウンデーの開催 ③ スポーツ交流事業 対象チーム: AC長野パルセイロ、AC長野パルセイロレディース、ボアルース長野、信州ブレイブウォリアーズ									
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームタウンとしての連帯感の醸成、結束力の向上が図れる。</li> <li>地域密着型プロスポーツチームとの連携により、ホームタウンに対する誇りと愛着が醸成し、スポーツ文化の定着が図れる。</li> <li>スポーツを通じて、地域の活性化が推進する。</li> </ul>									
成果指標 (KPI)	指 標		基準値(2019年度)			目標値(2025年度)				
	ホームタウンデーの開催数(累計)		0回			20回				


分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	d 教育・文化・スポーツ

事業名	スポーツ拠点づくり推進事業  	須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
事業概要	全国中学校スケート大会において、小・中学校を対象に学校観戦を実施する。								
事業効果	圏域内市町村が連携して競技観戦の機会を創出することで、子どもたちのスポーツへの興味関心を惹起し、圏域内のスケート文化の進展が図られる。また学校観戦によって大会会場を盛り上げ、出場選手の思い出に残る大会となることによって、スケートの拠点づくりを推進するとともに、地域のイメージアップにつながる。								
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)				
	学校観戦による観戦者数(累計)	調整中			7,500人				

分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	d 教育・文化・スポーツ


事業名	<b>地域密着型プロスポーツチーム 応援バス事業</b>		 	須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
事業概要	ホームタウンの自治体として、子供から大人まで広く観戦の機会を創出するため、地域密着型プロスポーツチームのホームゲームに大型バスを活用して応援観戦を実施する。 対象チーム: AC長野パルセイロ、AC長野パルセイロレディース、ボアルース長野、信州ブレイブウォリアーズ										
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近でトッププレイヤーを観ることができ、スポーツをするきっかけや、向上心につながり、スポーツの振興が推進する。</li> <li>応援活動を通じて地域活力の向上、地域の一体感の醸成が図れる。</li> <li>交流人口の増加が図られ、地域の活性化につながる。</li> </ul>										
成果指標 (KPI)	指 標		基準値(2019年度)				目標値(2025年度)				
	応援バス事業参加者数(累計)		調整中				1,000人				

分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
取組区分	e 地域内外の住民との交流・移住促進


事業名	<b>広域連携による多文化共生推進事業</b> 	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	オンラインを活用した日本語学習の促進、交流会への相互参加等								
事業効果	時間的・地理的な制約なく日本語学習ができることで、地域で円滑なコミュニケーションをすることができ、定住につながる。								
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)				
	受講者数(累計)	0人			500人				

分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
取組区分	b ICTインフラ整備

照会中

事業名	<b>オープンデータ利活用推進事業</b> 			須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
事業概要	各市町村が保有するデータのオープンデータ化に向けた調査・研究を行い、オープンデータの利活用を推進する。										
事業効果	オープンデータの利活用により、地域課題の解決、行政の効率化及びイノベーションの創出に繋げる。										
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)						
	オープンデータの利活用に向けた研究会開催数(累計)	0回			5回						


分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
取組区分	e 地域内外の住民との交流・移住促進

		照会中							
事業名	 <b>ワーケーション推進事業</b>	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	ワーケーションの受入体制及び共同での情報発信等について調査・研究を進める。 ※「長期戦略2040」に基づく連携事業								
事業効果	圏域全体で広報活動等を行うことで、関係人口の拡大、働き方改革の推進、観光客の増加及び企業誘致につながることを期待できる。								
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)				
	ワーケーションプログラム実施数 (累計)	0回							




分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野
取組区分	d aからcまでに掲げるもののほか、圏域マネジメント能力の強化に係る連携

照会中

事業名					須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
事業概要	地球規模の課題解決に足元から取り組み、持続可能なまちづくりを実現するため、SDGs推進に向けた調査・研究を行う。											
事業効果	SDGsを各事業に反映していくことで様々な関係者との連携が促進され、持続可能なまちづくりの実現と地方創生に繋がる。											
成果指標 (KPI)	指 標				基準値(2019年度)				目標値(2025年度)			
	SDGsの認知度				28.4%				70%			

分野	ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
	A 生活機能の強化に係る政策分野
取組区分	h 環境

全市町村参加に向けて調整中

事業名	<b>自然エネルギー等導入推進事業 (仮称)</b> <small>(旧名称:スマートコミュニティの構築に向けた調査研究及び再生可能エネルギー設備等の普及促進事業)</small>		須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備について各地域の特色を活かして調査研究を重ねつつ、圏域で連携して導入推進を図る。									
事業効果	再生可能エネルギー、省エネルギーに係る設備導入の促進により、圏域内の地球温暖化防止が推進される。									
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)					
	再生可能エネルギー・省エネルギー設備等の導入推進に係る連携事業数	1事業			4事業					

**拡充内容** 電気自動車(EV)の普及啓発に取り組むとともに、災害時における給電利用や連携市町村相互の支援体制の整備を行う。

**分野** ア 圏域全体の経済成長



**取組区分** c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

**新規参加**

事業名	合同プロモーション事業		 		須坂市	千曲市	坂城町	<b>小布施町</b>	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
	事業概要	加工品・農産物等の販路拡大のため、各市町村で行っているプロモーション事業を合同開催できるよう検討する。										
事業効果	圏域内の地域資源をエリア全体でPRすることにより、信州ブランドとして価値が高まり、販路拡大に繋がる。											
成果指標 (KPI)	指 標	基準値(2019年度)			目標値(2025年度)							
	合同プロモーションにおける売上金額(累計)	調整中			調整中							

<b>分野</b>	ア 圏域全体の経済成長						
<b>取組区分</b>	c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大						

新規参加

<b>事業名</b>	<b>産業展示会事業</b>		 	須 坂 市	千 曲 市	坂 城 町	小 布 施 町	高 山 村	信 濃 町	小 川 村	飯 綱 町
<b>事業概要</b>	首都圏等で開催される産業展示会への合同出展について方法を含めた検討を行う。										
<b>事業効果</b>	圏域内の企業等を圏域全体でPRすることにより、圏域全体での販路拡大・経済活性化につながる。										
<b>成果指標 (KPI)</b>	指 標	基準値(2019年度)				目標値(2025年度)					
	合同出展回数(累計)	調整中				調整中					

現在、「圏域全体の経済成長のけん引」分野で活用していた外部人材を「高次の都市機能の集積・強化」及び「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」分野に拡大し、第二期長野地域スクラムビジョンに基づく取組を効率的・効果的に展開する。

【想定する活用方針】

取組区分	活用内容
<b>圏域全体の経済成長のけん引</b>	
産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	地域経済の分析等に基づき、産学金官民が一体となった地域経済成長戦略の推進など
産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成	新技術・新製品開発への支援、圏域の特性を活かした創業促進やイノベーションの実現など
地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	圏域内地場産品の販路開拓、地域ブランドのPR促進及六次産業化や農商工連携の促進など
戦略的な観光施策	観光資源の魅力向上や情報発信力の強化及びインバウンドの推進など
その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策	効果的な企業誘致、ICT及び自然エネルギーの活用など
<b>高次の都市機能の集積・強化</b>	
高等教育・研究開発の環境整備	高等教育・研究開発・研修等の環境整備や人材育成など
その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策	先端技術の利活用等によるスマートシティの推進など
<b>圏域全体の生活関連機能サービスの向上</b>	
圏域マネジメント能力の強化に係る連携	研修等による人材育成やSDGs推進に向けた調査・研究など